

中部運輸局における最近の主な取り組み

「心のバリアフリー教室」開催について（令和元年度）

	実施場所	参加者	人数	開催時期	主催・共催・協力など
学 校	越前市立味真野小学校	小学校4年生	49	6月17日	福井運輸支局、越前市社会福祉協議会、光道園、福井鉄道、福井県バス協会
	坂井市立加戸小学校	小学校4年生	22	10月31日	福井運輸支局、坂井市社会福祉協議会、京福バス、福井県バス協会
	福井市立和田小学校	小学校4年生	108	11月18日	福井運輸支局、越前市社会福祉協議会、光道園、福井鉄道、福井県バス協会
	三島市立山田小学校	小学校4年生	74	11月20日	静岡運輸支局、三島市、社会福祉法人 三島市社会福祉協議会、三島市身体障害者福祉会、株式会社 東海バスオレンジシャトル、静岡トヨタ自動車 株式会社、
催 し	大垣市	「元気ハツラツ市」来場者	80	9月1日	岐阜運輸支局
	高山市	のりものフェスタ来場者	130	9月29日	岐阜運輸支局
	中津川市	のりものふれあい広場来場者	70	10月15日	岐阜運輸支局
	岐阜市	公共交通フェスタ	80	11月17日	岐阜運輸支局
自治体	国営木曽三川公園 木曽三川公園センター	木曽三川公園近隣市町村 (岐阜県海津市・愛知県弥富 市・愛西市・津島市) 木曽三川公園管理センター職員 木曽川下流河川事務所職員	21	11月12日	中部運輸局、中部地方整備局 木曽川下流河川事務所、 一般財団法人公園財団 木曽三川公園管理センター



小学生が車椅子でバスに乗車する疑似体験の様子



デジタル機器で公共交通の経路や時刻等の検索を体験



木曽三川公園内で車いすの自操・介助体験

■トイレの利用マナー啓発キャンペーン

- キャンペーン期間：11月10日～12月9日
- トイレの様々な機能を必要とする方が、その機能を必要なときに利用できるようトイレの利用マナー啓発キャンペーンを実施しています。
- キャンペーン内容
 - ・ポスターの一斉掲示及びチラシの配布（配布先：公共交通事業者、地方公共団体等）
 - ・バリアフリー教室における周知・案内



■ヘルプマーク・子ども用車いす・ベビーカーマーク

- ポスターの一斉掲示及びチラシの配布（配布先：公共交通事業者、地方公共団体等）
- バリアフリー教室における周知・案内



移動等円滑化促進方針(マスタープラン)の作成促進

～地域公共交通調査等事業 (地域公共交通バリアフリー化調査事業)～

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく、
移動等円滑化促進方針の策定に要する調査経費を支援。

地域公共交通バリアフリー化調査事業

＜伊勢市に交付決定(管内)＞

- 補助対象者: バリアフリー法第24条の4第1項に規定する協議会の構成員である市町村
- 補助対象経費: 地域におけるバリアフリー化の促進を図るための移動等円滑化促進方針の策定に必要な調査経費

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・協議会開催等の事務費 ・住民・利用者アンケートの実施費用 ・短期間の実証調査のための費用 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域のデータの収集・分析の費用 ・専門家の招聘費用 | 等 |
|---|---|---|

○補助率: 1/2(上限500万円)

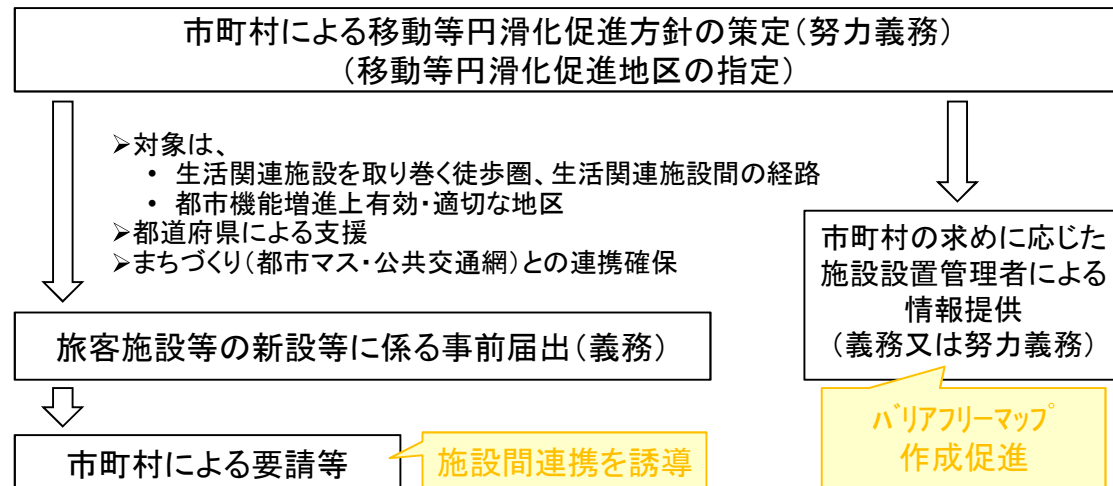
伊勢市バリアフリーマスタープラン策定協議会

会長 皇学館大学 笠原教授
構成メンバー

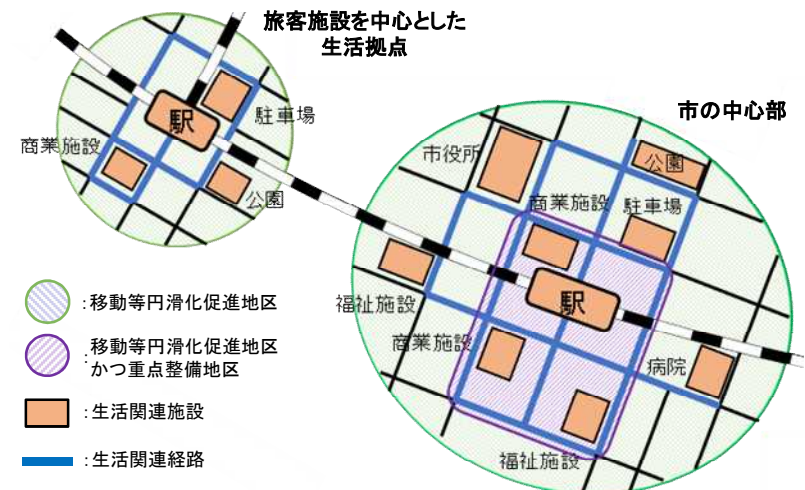
学識経験者、高齢者・障害者団体、市民、商工・観光関係団体、警察、自治体、**運輸局**

作成目標 **令和2年度末**

＜＜移動等円滑化促進方針制度の概要＞＞



移動等円滑化促進方針及び基本構想のイメージ



＜参考資料＞

- 『移動等円滑化促進方針・バリアフリー基本構想作成に関するガイドライン』 : http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/barrierfree/sosei_barrierfree_tk_000012.html
- 『交付要綱・実施要領』 : http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000041.html

バリアフリー基本構想の作成促進

バリアフリー基本構想は、公共交通機関、建築物、道路、路外駐車場、都市公園、信号機等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するために市町村が作成するもので、重点整備地区において「面的・一体的なバリアフリー化」を図ることをねらいとしたもの。**※**高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）に基づく**バリアフリー基本構想の策定**に要する調査経費を国が支援。

バリアフリー基本構想作成のメリット

- 既存施設も含めたバリアフリー整備の推進
- 公共施設等適正管理推進事業債（ユニバーサルデザイン事業）の活用
- 公共交通特定事業計画に係る地方債の特例
- 道路及び鉄道駅のバリアフリー化事業に対する交付金・補助金の重点配分
- バリアフリーマップ作成の円滑化

中部における基本構想の作成状況

	全 国	中 部
作成率	17.5%	24.3%
作成数	304	43

（令和2年3月末現在）

八幡駅周辺バリアフリー基本構想策定協議会（浜松市）

○協議会構成員

学識経験者、高齢者・障害者団体、鉄道事業者、市民、警察、自治体、運輸局

○作成目標 令和2年11月

中部運輸局管内の自治体へ移動等円滑化促進方針(マスタープラン)及び基本構想の策定に係る説明行い、重点的に働きかけを行いました。

愛知県		静岡県		岐阜県		三重県	
名古屋市	豊田市	静岡市	浜松市	岐阜市	多治見市	伊勢市	鈴鹿市
豊橋市	刈谷市	焼津市	藤枝市	各務原市	高山市	四日市市	菰野町
知多市	碧南市	伊豆の国市	富士宮市	下呂市			
常滑市	春日井市						
瀬戸市							

中部運輸局長表彰について (令和元年度)

- 公共交通、観光など中部運輸局が所管する分野で、バリアフリーに大きく貢献した事業者、団体に対して、バリアフリーの普及、奨励を目的に表彰
- NPO法人等、4団体を表彰。

○受賞団体:特定非営利活動法人 豊田ハンディキャブの会(愛知県)

○車いす利用者が安心してバスを利用して外出できる環境づくり、交通事業者の接客サービスなどの向上、地域交通のバリアフリー化の推進に寄与した。



車いすでのバス利用環境の改善



福祉車両の体験会

○受賞団体:ユニバーサルデザイン「夢現」(三重県)

○多言語版バリアフリーマップ、音声版バリアフリーマップの作成、バリアフリー推進優良認定証の表彰をはじめとした活動をとおして、観光など含めた地域のハード、ソフト両目のバリアフリー化の推進、バリアフリーの観点による地域の防災力の向上に寄与した。



タガログ語のバリアフリーマップ



バリアフリー推進優良認定証

○受賞団体:津市ユニバーサルデザイン連絡協議会(三重県)

○ユニバーサルデザインに関連する団体や津市が強く連携し協力することで、自主的で一定規模の活動が継続して行われており、地域のユニバーサルデザインや心のバリアフリーの普及に寄与している。



ユニバーサルデザイン発表会



発表会での妊婦体験コーナー

○受賞団体:特定非営利活動法人 ふるさと企画舎

○銚子川エリア全域におけるバリアフリー対応の推進や、観光事業者等への啓発など、紀北町全域のバリアフリー観光の推進に寄与している。



水陸両用車いす



敷地内周遊路

- パラリンピアンとの交流をきっかけに共生社会の実現のための、ユニバーサルデザインの街づくり及び心のバリアフリーの取組を実施するホストタウンを促進。これにより地域主導の共生社会の実現を加速すると共に、パラリンピックに向けた機運を全国に波及。
- 現在、中部運輸局管内の共生社会ホストタウン登録は10件。
浜松市、伊勢市、岐阜市、静岡市、焼津市、伊豆の国市、豊橋市、鈴鹿市、志摩市、福井市

<取組概要>

○共生社会の実現に向けた取組の推進

障害のある海外の選手たちを迎えることをきっかけに、ユニバーサルデザインの街づくり及び心のバリアフリーに向けた、自治体ならではの特色ある総合的な取組を実施。大会のレガシーにもつなげていく。

車いす対応シャワー



UDツーリズムの検証



点字メニュー



手話通訳サービス



○中部運輸局管内の共生社会ホストタウン登録の自治体へ働きかけ

中部運輸局管内の共生社会ホストタウン登録の10自治体へ移動円滑化促進方針（マスタープラン）及びバリアフリー基本構想の作成や心のバリアフリーの取組について、重点的に働きかけを行っています。